



外国出張報告書

平成 28 年 1 月 24 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 27 年 12 月
3. 出張目的 低投入型水稲栽培管理技術に関する各種試験のとりまとめ、現地成績検討会および農民説明会の開催準備と発表：C

4. 成果の概要

プロジェクト成績検討会では、カウンターパートと共同で、「ラオス各地から収集したコウモリ糞の水稲収量への効果の差異とナムアン村土壌での鉄過剰害に対する効果」に関する報告を行うとともに、総合討議の司会をつとめた。農民説明会では、開会にあたって同村での研究活動への農民の協力に対しプロジェクトリーダーとして謝意を述べた。また、コウモリ糞関連の成果について「水田高度利用におけるコウモリ糞の役割と重要性」としてカウンターパートが報告を行った。なお、これらの会合において、副プロジェクトリーダー、コーディネータ、現地秘書と協力して開催準備・運営を行った。会議以外の業務として、雨季水稲作における施肥応答試験に関する結果のとりまとめと、2種の土壌での資材（コウモリ糞；化学肥料；無処理）施用を行った水稲の養分分析を実施した。